



企業訪問レポート

「人こそが原動力である」という考えのもと日々成長していく

株式会社サイデックス 奈良県奈良市

株式会社サイデックスは、外壁サイディング工事・屋根工事を主業としている奈良県有数の施工業者である。

サイディング外壁材のトップメーカーの認定工事店という強みを活かし、近年は奈良だけでなく、大阪、京都、滋賀などの近隣他府県の新築住宅の外壁工事、屋根工事を1か月100件程度、自社の専属職人約60人で行っている成長企業である。同業種の中でも、これだけの専属職人を有している業者は少なく、「人こそが企業の原動力である」との考え方のもと、人間関係を大切に、今日より明日へと常にレベルアップを続けている。

会社概要



会社名：株式会社サイデックス
所在地：奈良市三条大路3丁目1-27
電話：0742-35-7115
FAX：0742-35-6965
創業：1992（平成4）年9月
設立：1992（平成4）年9月
代表者：代表取締役 吉田 正
資本金：5,000千円
従業員：10名（専属職人60名）
事業内容：サイディング工事、屋根工事
URL：<http://www.sidex.jp>



本社社屋

サイディングとの出会い

同社は、現社長の吉田正氏が会社員をやめ、奈良市内で平成4年に有限会社サイデックス（平成18年に株式会社に組織変更）を立ち上げサイディング工事業に従事したことが始まりである。

社長は学生の頃から、将来自分の会社を作る夢を持っていた。一旦は、大阪の商社に勤務後、奈良県内の建築資材卸会社に入社し主に営業の仕事に従事。そこで出会ったのがサイディングである。

サイディングとは、住宅外壁素材の一種で、建物に張る板状の外壁材を総称したもの。サイディングボードとも言われる。セメント質と繊維質を主な原料としている窯業系サイディングが主流となっている。実際には建物の骨格に合わせてサイディングボードを貼り付けていくというもので、貼り付けたサイディングボードを、建物の防水性や気密性を保持するために継ぎ目に用いるシーリング材と呼ばれる材料でつないでいく。



窯業系サイディング

モルタルと比したサイディングの特徴として、板状のものを貼る作業のため施工時間が短くて済むこと、また、材料費、工費が安く、軽量で耐久

性も良いこと、石積調、レンガ・タイル調、木目調等デザインが豊富であることがあげられる。現在では住宅の約7割がサイディングを利用している。



施工事例

専属職人との信頼関係の構築

開業した平成4年頃は、家屋の外壁といえば、土壁、モルタルがまだ主流であった。

以前勤務していた会社に出入りしていた大手商社の営業マンから「関東ではすでに外壁にサイディングを扱っているところが増えてきており、ブームになりつつある」との情報を耳にしていたことから、一早くサイディングに着目。サイディングが関西でも扱われはじめ、捌ききれないほどの注文が開業当初から舞い込んだという。

しかし、受注が増加する一方、サイディング工事を行う職人が関西では少なく、「たまたま、隣の現場で仕事をしていた全く面識のない職人から連絡先を聞き出し、何度も連絡して仕事を請け負ってもらったこともあった」と社長が言うほど職人が不足していた。その後同社がサイディング外壁材のトップメーカーの認定工事店となったことから、同社の仕事を請け負い技術を修得していく職人は徐々に増え、現在では同社の仕事のみを請け負う専属職人は60名に及んでいる。

吉田社長は今まで最も印象に残っているのは、「平成23年9月に紀伊半島大水害が発生した時、

プレハブ仮設住宅を1週間で20戸建てる必要があった。最初は無理だと思ったが、専属職人が全面的に協力してくれ実現することができたこと」と語る。日頃からの社長と専属職人との信頼関係が垣間見える出来事である。

人材育成に力を入れ今後も成長していく

同社は、現場や専属職人の管理を自社社員6名で行っている。営業も兼務しており、お客様の声を現場の職人に即時に伝えることで「改善すべき点はすぐ改善し、お客様の要望にこたえる」というサイクルができている。

また、工期を守る、工事の安全面を重視することが第一と考え、毎年独自に専属職人を集めて「安全衛生規則大会」と称する取り組みを行っており、技術の向上、事故防止のための安全対策を強化している。

「この業界は家を扱うことから、お客様から信頼されること、実際に働く職人と良好な関係を築くことが最も大事」「人こそが企業の原動力である」という考えのもと、人間関係を重視し人材育成にも注力している。

今後について、「従業員、専属職人あっての会社であり、全員が働きやすいと思う会社にしていくことが私の仕事。休みはしっかりとってもらい、利益は社員や職人の方々に還元していく。今後は、無理のない範囲で従業員、専属職人と連携しながら、近隣他府県にも積極的に進出し、介護老人保健施設等住宅以外のサイディング工事にも力を入れていきたい。また、サイディング以外の新しい分野にも取り組んでいけければ」と吉田社長は語る。

業歴20年以上の実績、安定した施工体制、サイディング外壁材のトップメーカーの認定工事店という強みを活かし、従業員や専属職人の方々とともにこれからも成長していくことであろう。

(中井正人、山城 満)